

2016年2月15日  
国際協力機構（JICA）カンボジア事務所  
Social Compass

＝プレスリリース＝

## プロジェクションマッピングで環境啓発 子ども達の絵が動き出す！

国際協力機構（JICA）とクリエイター集団 Social Compass の共催で子ども達の描いた絵が動き出すプロジェクションマッピングをプノンペンで開催します。JICAにより整備された地下貯水施設で、環境啓発の映像放映等を行うと共に、地上部では27日（土）9:00～12:00に小学生対象の参加型学習（お絵描きワークショップ・ゴミ拾いアート）と29日（月）9:00～10:00に大学生対象のアート制作を行います。また協賛企業の展示ブースもあります。

カンボジアでは近年の急速な経済成長を受けて、行政、市民共に環境への配慮が重要になってくることは必須です。この背景のもと「エコ・シティ・プロジェクト」として、JICAでも初となる、地下施設とカンボジアのゆるキャラを活用した環境啓発イベントを開催します。当日は子ども達の描いた絵が動き出すプロジェクションマッピングとワークショップを行います。また当日のみならず、イベントの記録映像を制作し、参加者以外へのアプローチも行うことで、幅広い影響を与える取り組みとなっています。



地下貯水施設でのプロジェクションマッピング  
テスト上映の様子

日時：2016年2月26日（金）～29日（月）

※プレス対応日時

27日（土）9:00～12:00、29日（月）9:00～10:00

場所：プノンペン都の第5号排水ポンプ場と

その地下貯水施設（リバーサイド遊歩道沿い下）

※別添参照

主催：国際協力機構（JICA）、Social Compass

協賛：興亜商事株式会社、株式会社 林田産業、  
メタウォーター株式会社 ※別添参照

協力：プノンペン都、公共事業運輸局、  
三菱ファッション、カンボジア工科大学、  
JHP 学校をつくる会、JC Enter-media

### 地下貯水施設概要：

JICA が第二次プノンペン都排水改善・洪水防御計画(<http://www.jica.go.jp/oda/project/0700100/index.html>)にて整備した地下貯水施設。この施設があることで、プノンペン市内の浸水被害が大幅に軽減された。

団体紹介：Social Compass (<http://socialcompass.jp/>)

「社会問題をデザインで解決する」という思いのもと、2015年にカンボジアで結成された日本人とカンボジア人のクリエイター集団。アニメーション及び映像やIT技術を用いた制作活動を展開中。アンコールワットがモチーフのワッティーに代表される、キャラクターコンテンツ制作を得意とする。

JICA カンボジア事務所広報班 戸倉、青木

Email：[Tokura.Yuko@jica.go.jp](mailto:Tokura.Yuko@jica.go.jp)、[Aoki-Yukiko@jica.go.jp](mailto:Aoki-Yukiko@jica.go.jp) /TEL: +855-(0)23-211-673

所在地：6th, 7th, 8th Floors, Building #61-64, PreahNorodom Blvd, Phnom Penh, Cambodia